

劇的！！ 移住ビフォー→アフター

vol.9 本別町 小宮 航一 さん

1 どうして本別町（十勝）に？



▲本別町は日本一の豆のまちといわれ、良質な豆の産地として高い評価を受けています。

かなり単純な理由ですがハンターやるなら北海道かなという理由で山梨から江別市へ移住しました。その後、江別市で銃猟免許と猟銃所持の準備をして本別町へ移住しました。

本別町に移住した理由は有害鳥獣捕獲を推進する人材を募集していたことが一番の理由です。自分のやりたい事と条件が一致していたことと農業が主産業である本別町は鳥獣被害も多く、今後もハンターが必要な町だと感じたためです。

2 十勝に移住して感じたことは？

十勝に来て一番印象に残った事は、雪が少ない事です。最初に移住した江別市が関東に比べればとても雪深い地域だったので、1月にこちらに来た時に雪がほぼ無かったのは同じ北海道かと思うほど驚きました。

3 実際に暮らしてみて困ったことは？

生活するのには特に困る事はないです。施設が揃っており、生活必需品以外のちょっとしたものが必要になれば、帯広まで行けばだいたいの用を足すことができますので、生活に不便を感じることは特にありません。



▲市街地と本別公園を隔てている神居山には、町民の手で整備された遊歩道があり、山頂の展望台からは、天気の良い日には日高山脈までも一望することができます。

4 休日はどのようにすごしていますか？

仕事がアウトドアなので、逆に休みの日は引きこもっています。まだ始めて3カ月ほどですが、今はギターにハマっています。あと、趣味の映画鑑賞のため、帯広の映画館によく出かけています。

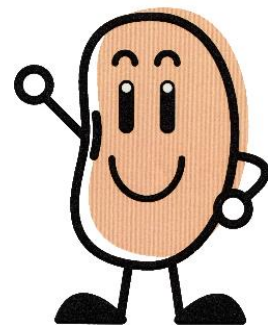
仕事でやりたい事が出来ているので、休日に趣味に没頭したいとかはあまり感じません。きっと仕事と趣味の区別があまりないのかと感じています。

5 最後に移住を検討している方へメッセージをお願いします。

移住したいと思う人の理由は様々だと思います。移住するメリットとデメリットをまず見極めて、デメリットに対してどれだけ許容できるか、覚悟を決めておくことが大事だと思います。それと同時に実際に移住してみても、うまくいかなかったり、どうしても自分に合わない場合も人によってはあると思います。そんな時は、あまり思いつめずにさっさと新しい土地に移る身軽さもバランスよく持つ方がいいのではないかと思います。実際に、前職を退職後に移住した山梨は自分には合わず半年で引っ越しました。合わない所で何年も悩んでいても時間の無駄になってしまいますし、割り切りも大事だと思います。

本別町について

本別町は、北海道・十勝の東北部に位置する町です。総面積391.91 km²の半分以上が山林でおおわれ、利別川が町の中心を緩やかに流れる美しい自然と豊かな緑の中で、7,358人（2015国勢調査）が暮らしています。十勝特有の大陸性気候で、夏と冬の寒暖差が大きく、一年を通じて降水量が比較的少ないのが特徴です。かつては林業が盛んでしたが、近年の産業の中核は農業と工業で、特に地場製品の加工を行う工業が発達しています。（本別町町勢要覧より）



▲本別町マスコットキャラクターの元気くん